



川口教育



【上青木南小学校 サマースクールの様子 ～2年生ポッチャ体験～】

第640号

【目次】

指導の手引き 「カリキュラムマネジメントの視点による総合的な学習の時間の授業改善」

川口市教育局学校教育部指導課指導主事 譜久村 航 (2)

教育ルポ サマースクール特集 . . . (3)～(5)

令和4年度 関東中学校体育大会 出場校(選手)結果 . . . (6)～(7)

令和4年度 全国中学校体育大会 出場校(選手)結果 (8)

題 字 川口市教育局委員会教育長 茂 呂 修 平

9 月号

—令和4年—

編集・発行 川 口 市 教 育 委 員 会

総合的な学習の時間の授業改善

川口市教育局学校教育部指導課指導主事 譜久村航

1 はじめに

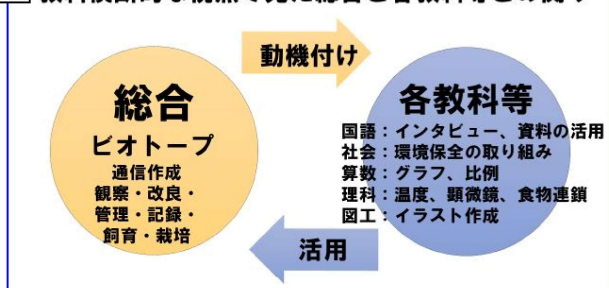
「1」 岡さんの学校では、地域のためにできることについて話し合うことにしました。(中略) 次は、その時の【話し合いの様子の一部】です。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。」

これは R4 年度全国学力・学習状況調査小学校 6 年国語の調査問題である。教科等の中で「地域のためにできること」を話し合う場面を想定すると第一に思い浮かぶのが総合的な学習の時間（以下、総合）である。これはまさに総合の位置づけが教育課程の中核として明確に示されている例であると言える。現行の学習指導要領総則の「第 2 教育課程の編成」の 1 番目には各学校の教育目標と教育課程の編成について示されているが、その中には「(前略) その際、第 5 章 総合的な学習の時間の第 2 の 1 に基づき定められる目標との関連を図るものとする」と示されている。つまり、学校の目標を踏まえ、総合を中心に教育課程を編成することを示しているのである。以下には、カリキュラムマネジメントの視点の中から「教科横断的な視点」と「学校内外の教育資源の確保」の面から総合の授業改善について述べる。

2 教科横断的な視点による教育課程編成

例

教科横断的な視点で見た総合と各教科等との関わり



総合を中心とした教育課程では、総合と各教科等との関連を積極的に図ることで、両者の指導効果が相乗的に高まることが期待できる。

総合の「探究的な見方・考え方」の冒頭には、「各教科等における『見方・考え方』を総合的に働かせて」とある。これは各教科等で身に付けたばらばらの知識・技能が、具体的な活動や体験の中で活用されて、つながりのあるものとして組織化し、確かな習得へとつながることを期待している。ビオトープを学習対象とした総合の単元を例にすると「資料の活用」「グラフ」「温度」「イラスト作成」など各教科等で学んだことが、「ビオトープ通信を発行して取組みを伝えよう」という活動の中でつながり、子供たちの中に「使えるもの」として定着する。一方で、総合における活動や体験が各教科等への動機づけや納得感を高めることにもつながる。例えば、ビオトープ管理士にインタビューをすることが国語でインタビューについて学ぶ動機となる。そして総合にお

いて知識・技能が生きて働く形で活用されることで学習効果が高まってゆく。

このように、総合と各教科等は互いに補い合い支え合う関係である。その関係を高めるためには各学年の教育全体を俯瞰して見る必要がある。そこで各校においてぜひ作成していただきたいのが「学びの地図」と呼ばれる単元配列表である。

教育計画全体を俯瞰する単元配列表を作ろう

単元配列表(第4学年)		
	4月	5月
総合的な学習の時間 (70)	大好きみどり川—出発！ みどり川探検隊— (28)	
国語 (245)	本と出会う、 友だちと出会う	段落のつながりに 気を付けて読む
社会 (90)	住みよい暮らしをつく	総合と各教科等の つながり

単元配列表(第4学年)

	4月	5月
総合的な学習の時間 (70)	大好きみどり川—出発！ みどり川探検隊— (28)	
国語 (245)	本と出会う、 友だちと出会う	段落のつながりに 気を付けて読む
社会 (90)	住みよい暮らしをつく	総合と各教科等の つながり

上の図のように年間の各学年における各教科等の単元を一目で見ることが出来る単元配列表を作成することで、総合と各教科等のつながりが見えてくる。学年会等を活用し各教科等の単元を赤ペンで繋ぐことでつながりをより明確にし、単元計画作成や日々の指導に生かしていただきたい。

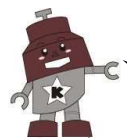
3 学校内外の教育資源の確保

身近な「人・物・こと」を主な学習の対象としてきた総合において、学校内外の教育資源の確保は特に重要である。人を含めた校内環境を整理し、指導の効果を高めるための協力体制づくりが不可欠である。さらに、保護者や地域の人々、公共施設や関係機関の人々の協力が得られることも必要である。安全面を配慮して子供と一緒に参加できる人、町内会・商店街や公共施設の見学・利用の連絡調整ができる人、飼育や栽培に助言ができる人等、分野別に人材一覧を学校としてまとめておくと活用しやすい。また、実際に協力を得る際には、子供たちが主体的で安全に活動できるよう、活動の目的や、支援を求めたい内容・範囲などを明確にすることで、互いに安心して活動することができる。まずは、今年度活用した人材等を年間計画に朱書きで記録し、来年度の計画作成の際に計画の中に明記していただきたい。総合は「社会に開かれた教育課程」を実現する上での要である。教育課程を通して地域との連携を深め、互いに協力し合える関係づくりをしていきたい。

4 おわりに

各教科等の学びが総合的な学習の時間で統合され、地域をフィールドとして学びが生きて働く。こういった学びを実現することによって、どのような未来においても、たくましく生き抜く力を児童・生徒に身に付けさせることができる。これが、総合的な学習の時間に期待される役割である。

教育ルポ



川口市マスコット「きゅぼらん」

各学校では、夏休みの後半にサマースクールが行われました。子供たちが学びや体験を楽しみながら活動している姿が輝いていました。

サマースクール特集①



【本町小学校】

- ★川口かるた大会
- ★音楽を通した心と体ほぐし
- ★図工の技をいかして風鈴づくり
- ★ドキドキ歴史教室！古代勾玉づくり
- ★遠くに飛ばせ 飛行機づくり



【鳩ヶ谷小学校】

- ★文化庁の令和4年度芸術家派遣事業として、武蔵野美術大学三澤先生をはじめ「旅するムサビ」スタッフの支援により6年生で描いた巨大アートです。150周年記念事業の一環として本校の記念キャラ「ハトパス」をモチーフにしました。

サマースクール特集②



【在家小学校】

- ★ICT の活用
- ★サイエンス教室
- ★学校保健委員会
- ★在家庭中学校生徒との学習



【元郷小学校】

- ★手のひら古墳づくり
- ★和太鼓体験
- ★夏休み絵画教室
- ★ガリレオ式天体望遠鏡づくり



教育ルポ

サマースクール特集③

【飯仲小学校】

- ★郷土資料館オンライン授業（勾玉づくり）
- ★折り紙教室
- ★Tボール体験教室
- ★国語・算数パワーアップ教室
- ★科学館出張教室



【里中学校】

- ★小中連携
研修会や地
域連携環境
美化活動が
行われました。



【戸塚西中学校】

- ★台風・竜
巻を想定し
た避難訓練
が行われま
した。



令和4年度 関東中学校体育大会 出場校(選手) 結果

種目	男女	種別	学校名	選手名		成績	全国出場○
ソフトテニス	男子	団体	上青木	青木 晴弥(3年)	竹之内 琉汰(3年)	準優勝	○
				木原 祐翔(1年)	五十畑 暁斗(3年)		
				直井 一史(3年)	桐山 浩輔(3年)		
				舘田 陸斗(2年)	金内 綾汰(2年)		
		団体	芝東	齋藤 大貴(3年)	竹内 慶悟(3年)	ベスト8	
				児玉 涼太(3年)	原田 裕太(3年)		
				岩崎 琳大(2年)	加藤 獅琉(2年)		
				河原 拓也(2年)	大塚 寅道(2年)		
		個人	上青木	青木 晴弥(3年)	竹之内 琉汰(3年)	優勝	○
		個人	上青木	木原 祐翔(1年)	五十畑 暁斗(3年)	3位	○
		個人	上青木	舘田 陸斗(2年)	金内 綾汰(2年)	ベスト16	
		個人	上青木	吉澤 柚希(1年)	山本 涼吾(3年)	2回戦敗退	
		個人	芝東	齋藤 大貴(3年)	竹内 慶悟(3年)	5位	○
		個人	芝東	児玉 涼太(3年)	原田 裕太(3年)	9位	○
	女子	団体	芝東	林 美心(3年)	木村 映奈(2年)	優勝	○
				石田 きらり(2年)	柳川 凜(2年)		
				金野 莉来(2年)	林 愛莉(3年)		
				平井 星奈(2年)	熊谷 はな(2年)		
		個人	芝東	林 美心(3年)	木村 映奈(2年)	3位	○
		個人	上青木	小林 瑠心(1年)	市村 花(1年)	5位	○
ハンドボール	女子	団体	戸塚西	堀江 夏莉(3年)	池田 優衣(3年)	1回戦敗退	
				石川 笑梨(3年)	柳沢 梨々花(3年)		
				永山 理実(3年)	長岡 由真(2年)		
				清水 莉子(3年)	篠塚 詩菜(3年)		
				朝倉 夢結(2年)	田村 優奈(2年)		
				伊藤 優希(2年)	木村 妃乃(1年)		
				藤井 円花(1年)	飯塚 柚乃(1年)		
				吉岡 希彩(1年)			
新体操	女子	団体	芝西	三村 祐莉(3年)	佐藤 七海音(3年)	4位	○
				佐藤 唯芽(3年)	細川 夕月(2年)		
				吉野 晏(2年)	高橋 文紗(1年)		
		団体	戸塚西	安田 桃果(3年)	秋山 菜々美(2年)	5位	○
				大塚 美音(1年)	照内 好実(1年)		
				渡辺 心彩(1年)			
柔道	男子	個人	芝西	三村 祐莉(3年)		15位	
		個人	芝西	三村 祐莉(3年)		15位	
		個人	芝西	三村 祐莉(3年)		15位	
		個人	芝西	三村 祐莉(3年)		15位	
		個人	芝西	三村 祐莉(3年)		15位	
		個人	芝西	三村 祐莉(3年)		15位	
		個人	芝西	三村 祐莉(3年)		15位	
柔道	女子	個人	芝西	三村 祐莉(3年)		15位	
		個人	芝西	三村 祐莉(3年)		15位	
		個人	芝西	三村 祐莉(3年)		15位	
		個人	芝西	三村 祐莉(3年)		15位	
		個人	芝西	三村 祐莉(3年)		15位	
		個人	芝西	三村 祐莉(3年)		15位	
		個人	芝西	三村 祐莉(3年)		15位	

令和4年度 関東中学校体育大会 出場校(選手) 結果

種目	男女	種別	学校名	選手名		成績	全国出場○
剣道	女子	団体	上青木	吉田 葵(3年)	古市 梨紗(3年)	予選リーグ敗退	
				大江 咲(2年)	大関 もえの(3年)		
				中本 千尋(3年)	浜口 結衣(3年)		
				富田 佳夏(1年)			
陸上	男子	200m	南	平島 陽向(3年)		6位	○
	男子	1年100m	里	森 奏人(1年)		4位	
水泳	男子	200m 自由形	幸並	森山 鉄平(3年)		2位	
		400m 自由形	上青木	高山 優来(3年)		6位	
		400m 自由形	上青木	井上 文瑠(3年)		7位	
		1500m 自由形	上青木	高山 優来(3年)		1位	
		1500m 自由形	上青木	井上 文瑠(3年)		11位	
		100m 背泳ぎ	南	久保 颯祐(3年)		26位	
		100m バタフライ	南	半田 航大(3年)		8位	
		400m フリーリレー	南	半田 航大(3年)	石塚 大介(2年)	4位	
				久保 颯祐(3年)	長田 哲通(2年)		
		400m メドレーリレー	南	久保 颯祐(3年)	石塚 大介(2年)	1位	
				半田 航大(3年)	長田 哲通(2年)		
	女子	200m 自由形	南	由本 紅葉(2年)		19位	
		400m 自由形	十二月田	金井 美渚(3年)		16位	
		400m 自由形	戸塚西	藤井 結衣(1年)		17位	
		800m 自由形	十二月田	金井 美渚(3年)		6位	
		100m 背泳ぎ	上青木	堀川 優月(3年)		18位	
		200m 背泳ぎ	上青木	堀川 優月(3年)		16位	
テニス	男子	個人 ダブルス	青木	北原 和貴(3年)	三浦 裕斗(3年)	1回戦敗退	
	男子	個人 ダブルス	小谷場	川尻 皓太(3年)	小林 海瑠(3年)	1回戦敗退	
	女子	個人 ダブルス	小谷場	古巣 真帆(3年)	扇本 紅那(2年)	1回戦敗退	
	女子	個人 シングルス	十二月田	島村 桜良(3年)		1回戦敗退	

令和4年度 全国中学校体育大会 出場校(選手) 結果

種目	男女	種別	学校名	選手名		成績
ソフトテニス	男子	団体	上青木	青木 晴弥(3年)	竹之内 琉汰(3年)	優勝
				木原 祐翔(1年)	五十畑 暁斗(3年)	
				直井 一史(3年)	桐山 浩輔(3年)	
				舘田 陸斗(2年)	金内 綾汰(2年)	
		個人	上青木	青木 晴弥(3年)	竹之内 琉汰(3年)	3位
		個人	上青木	木原 祐翔(1年)	五十畑 暁斗(3年)	9位
		個人	芝東	齋藤 大貴(3年)	竹内 慶悟(3年)	1回戦敗退
		個人	芝東	児玉 涼太(3年)	原田 裕太(3年)	1回戦敗退
	女子	団体	芝東	林 美心(3年)	木村 映奈(2年)	2回戦敗退
				石田 きらり(2年)	柳川 凜(2年)	
				金野 莉来(2年)	林 愛莉(3年)	
				平井 星奈(2年)	熊谷 はな(2年)	
		個人	芝東	林 美心(3年)	木村 映奈(2年)	1回戦敗退
		個人	上青木	小林 瑠心(1年)	市村 花(1年)	1回戦敗退
新体操	女子	団体	芝西	三村 祐莉(3年)	佐藤 七海音(3年)	14位
				佐藤 唯芽(3年)	細川 夕月(2年)	
				吉野 晏(2年)	高橋 文紗(1年)	
		団体	戸塚西	安田 桃果(3年)	秋山 菜々美(2年)	7位
				大塚 美音(1年)	照内 好実(1年)	
				渡辺 心彩(1年)		
柔道	男子	-81kg級	西	工藤 光翔(2年)		1回戦敗退
	女子	団体	西	佐野 明日香(3年)	井田 実来(3年)	準優勝
				直塚 未来乃(1年)	大西 恵愛(1年)	
		-44kg級	芝西	廣瀬 桃(3年)		2回戦敗退
		-57kg級	西	井田 実来(3年)		ベスト8
		-63kg級	西	佐野 明日香(3年)		優勝
陸上	男子	200m	南	平島 陽向(3年)		予選敗退
水泳	男子	400m 自由形	戸塚西	丹野 義大(3年)		15位
		1500m 自由形	戸塚西	丹野 義大(3年)		4位
	女子	200m 自由形	幸並	菅 七海(1年)		25位
		400m 自由形	幸並	菅 七海(1年)		11位
		400m 個人メドレー	上青木	高山 紫妃(2年)		21位
		空手	男子	個人組手	青木	佐藤 颯梧(3年)
団体形	岸川			島村 朱理(3年)	前田 龍之介(3年)	5位
				藤井 悠大(3年)	犬塚 連(2年)	
				佐々木 空(1年)		
青木	佐藤 颯梧(3年)			小川 凜士(2年)	ベスト16	
	内田 大翔(2年)			福田 耀平(1年)		
団体組手	岸川			島村 朱理(3年)	前田 龍之介(3年)	ベスト32
				藤井 悠大(3年)	秋山 直輝(1年)	
女子	団体形		青木	道上 春楓(3年)	田村 ひまり(2年)	5位
				土屋 知音(2年)	桐谷 美希(1年)	